

■ 目次	友の会会長挨拶 / 博物館館長挨拶	1
	平成29年度友の会総会報告	2
	会員随想	3
	ミュージアムコンサート2017 / 初夏の研修旅行 / 友の会伝言板 / 編集後記	4

発行：吉田東伍記念博物館友の会 〒959-2221 阿賀野市保田1725-1 (阿賀野市立吉田東伍記念博物館内)
TEL 0250-68-1200 FAX 0250-68-5016 web版友の会通信 <http://wind.ap.teacup.com/togo/>

博物館HP http://www.city.agano.niigata.jp/togo_museum/index.html E-mail y.togo@oregano.ocn.ne.jp

友の会設立20周年記念事業をめざして

吉田東伍記念博物館友の会 会長 長谷川 明一

5月13日(土)の第19回吉田東伍記念博物館友の会総会の開催にあたり、多くの会員よりご出席いただき厚く感謝申し上げます。来賓として遠藤勝新館長をお迎えしてご挨拶を頂戴しました。

さて、友の会が設立されて来年で20年という節目を迎えます。この間の会員数は、世代間差はあっても110名から120名前後の会員を維持できたことは、活動が評価されてきたうえでのことと思います。今年度の総会では、今後の取り組みとして、会則第4条を改定し、新たに「学生(大学生以下)」を年会費500円とすることになりました。「友の会通信」等による普及啓発活動の充実、及び広く関係団

体への働きかけなどを行い、次世代につなげる活動をさらに推進したいと考えています。

一方、昨年度の友の会総会の折、設立20周年記念事業について、今年度総会で具体的な素案を提示し、御理解を得たい旨申し述べました。このことについて、昨年从去年4月にかけて運営委員会で数回の協議を重ね検討しました。その結果、○吉田東伍生誕碑の建立、○友の会設立20周年のあゆみパネル展示会の開催、○TME20周年記念演奏会の開催、○記念誌の発行などの企画実施項目の検討がなされました。今年度は、これらのことについて会員皆様の十分なご理解とご協力の下で事業を推進してまいります。

館長就任のご挨拶

阿賀野市立吉田東伍記念博物館 館長 遠藤 勝

市立吉田東伍記念博物館は、平成9年9月17日に旧安田町の町立博物館として開館し、今年は開館20周年にあたります。

私こと、この記念すべき年の4月に吉田東伍記念博物館館長を拝命し、身が引き締まる思いであります。

吉田東伍記念博物館は開館以来、郷土に根ざす地域博物館としてさまざまな企画展・講演会、情報発信活動などに取り組んでまいりました。お陰様で市内外の皆様から自然と文化に恵まれた阿賀野市ならではの館として認知され、特に地元の子供たちにとって、吉田東伍博士を生み育んだ郷土への愛着と、誇りを持つことができる大切な文化施設として、定着しつつあります。

当館に求められる役割は重要であります。市民の皆様からはもちろんのこと、市外の皆様からも愛される博物館となるよう、活動全般を再検討、展示リニューアル、他団体・施設との連携など、中期、長期の展望も明確にし、総合的に検討してまいりたいと考えております。

これからも、博物館友の会の皆様をはじめ、資料の寄贈者・寄託者各位、博物館を支えてくださる方々との信頼関係をさらに強固なものとし、いろいろご助言を賜りながら、なお一層の努力を重ねて参る所存でございます。

旧に倍してご支援・ご指導のほどよろしくお願いいたします。

吉田東伍記念博物館春の企画展！5月28日(日)まで開催中 至宝二瓶コレクション展Ⅱ

阿賀野市立吉田東伍記念博物館 2階 通常料金 (大人 300 円、小中学生 150 円)

出湯・旧石水亭ゆかりの文人・画家 14 人 / 31 作品を紹介 出品目録はホームページから閲覧できます

会費納入
のお願い

会費
(年額)

一般：2,000 円
学生(大学生以下)：500 円
家族会員：3,000 円
賛助会員：10,000 円

納入
方法

博物館受付で直接納入するか、振込用紙(後日郵送)をご利用下さい。本通信と行き違いで既に会費を納入された場合はご容赦願います。

平成29年度友の会総会報告

平成29年5月13日(土)午後2時から博物館内の吉田東伍生家で、平成29年度総会が開催されました。長谷川明一会長が開会あいさつ、遠藤勝博物館長よりご祝辞をいただいた後、会長を議長として議事を進めました。議事では、平成28年度事業報告・決算報告、役員の変更（副会長の長谷川大八さんが退任、後任は藤崎達也さん）、会則の変更（学生会員を新設）、平成29年度事業計画・予算案について慎重審議の結果、原案どおり承認されました。総会后、ミニコンサート「地元の小学校で生まれた新しいうた」を開催し、市立安田小学校の歌う用務員さんとしておなじみのシンガーソングライター・風岡英治さんのオリジナルソングによる弾き語りを楽しみました。（友の会事務局）

○平成28年度 事業報告

期 日	内 容
5月 14日（土）	平成28年度 吉田東伍記念博物館友の会総会
6月 4日（土）	阿賀野市立吉田東伍記念博物館コンサート 2016 TOGO Museum Ensemble 第18回演奏会 出演：ポッチャリーノ弦楽四重奏団
7月 7日（木）	夏の研修旅行 ～阿賀野市出湯・華報寺と白河荘～ 講師：川上貞雄氏
8月 5日（金）	とんと昔を聞く会
8月 11日（木祝）	星空への招待 2016
9月 10日（土）	市民文化講演会 2016「新潟県政発祥の地 越後府と前原一誠」 講師：長谷川孝治氏（幕末維新研究家）
10月 2日（日）	サロンコンサート Vol.14 ～コントラバスの愉しみ～ 出演：BASS GARDEN
11月 15日（木）	秋の研修旅行 ～晩秋の阿賀路・猪苗代と野口英世～
2月 26日（日）	第17回研究発表会 発表テーマ：私が古文書と出会うきっかけ 発表者：村山義夫氏（吉田東伍記念博物館友の会会員）

○平成29年度 事業計画

期 日	内 容
5月 13日（土）	平成29年度 吉田東伍記念博物館友の会総会
5月 13日（土）	ミニコンサート「地元の小学校で生まれた最近のうた」 出演：風岡 英治氏（シンガーソングライター）
6月 3日（土）	阿賀野市立吉田東伍記念博物館コンサート 2017 TOGO Museum Ensemble 第19回演奏会 出演：ポッチャリーノ弦楽四重奏団
6月 16日（金）	初夏の研修旅行 ～岩船郡関川村の史跡めぐり～
8月 4日（金）	とんと昔を聞く会
8月 （調整中）	星空への招待 2017
10月 15日（日）	サロンコンサート Vol.15 ～木管五重奏～
11月 14日（火）	秋の研修旅行 ～五泉・村松の史跡めぐりと新蕎麦～
3月 （調整中）	第18回研究発表会 発表テーマ・発表者：未定
通 年	①吉田東伍記念博物館開館20周年記念事業への協力
	②パネル巡回展の実施
	③紙芝居「吉田東伍の生涯」の巡回
	④他の文化団体との連携・協力
	⑤学校教育への支援
	⑥インターネットによる広報活動「友の会通信ウェブ版」の充実

博物館友の会初夏の研修旅行 ～出湯・華報寺と中世の白河荘～

友の会会員 村 山 義 夫

恥かしい話ではあるが、地元に住ながら出湯地区をじっくり散策するのは初めての事である。此度、講師の川上貞雄氏から解説頂けるというので喜んで参加した次第である。最初の見学場所は華報寺であった。この建物は、我家の菩提寺孝順寺の旧伽藍を戦後移築したものと聞いてはいたが、見学するのは初めてである。当時、孝順寺の建物は傷みが進んでいていい所取りで改築されたものと聞いていたが、川上氏の話では本堂がそれで、屋根や天井の部分が直されただけで、当時の姿・形を留めていてまだまだ立派なものであった。孝順寺は後に千町歩地主齋藤家の邸宅に移り、親鸞聖人越後七不思議の内、三度栗の寺として有名である。

華報寺の歴史は大変古く、川上氏は現在の華報寺と中世の華報寺に大別しておられる。一般に伝わる伝説では空海（弘法大師）が開基し、温泉も空海が錫杖を突き立てたら湧き出てきたというのが有名な話である。空海と言えば真言宗の開祖であるが、平安末期から鎌倉初期にかけて荘園領主の藤原摂関家に関連した寺院で、白河荘に入部した地頭の大見氏に支えられて発展。最初天台宗、後臨済宗に転じているとの事。南北朝から室町期に藤原家・大見一族の衰えと相俟って衰退したものとされている。様々な空想の寺伝に翻弄されてきたとも述べられている。

そして、現在の華報寺は、曹洞宗越後四ヶ道場の一つ、村上耕雲寺六世太安梵守に依って、文明9年(1477)に再興されたもの。支院11ヶ寺末寺9ヶ寺、現在の御住職は30世とのこと。いずれにしても水原、笹神地区の曹洞宗寺院の多くがこれに連なる名刹で

ある。寺の裏手にある墓域群は苔むして山中に続いており、歴史遺産としての価値は大である。華報寺に隣接している川上氏の自宅・庭園も立派で、手入れが行き届いており、こちらも名勝として指定されていても良いと思われる程であった。すぐ近くの木造3階建て、国登録有形文化財の旅館「清廣館」も含めて、出湯地区は阿賀野市内で最も歴史的価値が残っている地域としてもっと宣伝しても良いと思われる。

又、この地域に明治以前に活躍した山伏南学院という修験者がおられた。明治以降、安田に来住して商売を営み、子孫は後に東京秋葉原で電気関係の会社を興した。南学氏は時代の先をゆくのが巧みで全国にボーリング場を多く作り大実業家となられた。その後、兄弟でホテル業やゴルフ場にも進出し、安田出身の経済人では最も成功された一族である。

最後の訪問地は旧出湯小学校跡地にあつて、民俗資料を展示している「五頭の麓のくらし館」である。ここも全てに於いて川上氏の監修で展示されており、見ごたえがあり資料整理は完璧だと自慢されるだけの事はある。残念ながらこちらの建物は老朽化していて、近い将来、安田地区の閉校となる小学校へ移転するらしい。いずれにしても川上氏の博学・知識の深さに接し、驚きの連続であった。

昼食は有名店五頭の釜飯「山茂登」で釜飯をおいしく頂き味わった。こちらの経営者も安田地区出身の佐久間氏である。何か安田地区の自慢話になってしまったようで申し訳ありません。

尚、この感想文作成に関して川上氏当日配布の資料を引用させていただいた。感謝を申し上げたい。



▲五頭の麓のくらし館

「会員随想」 原稿募集！

本号では、平成28年7月7日に実施した初夏の研修旅行の感想を村山義夫さんから寄せていただきました。皆様の原稿をお待ちしています。
(友の会事務局)

Togo Museum Emsemble第19回演奏会 弦楽四重奏の愉しみ ~八木節からクラシックまで~

平成29年 6月3日(土) 14:00開演(13:30開場)

会場／阿賀野市立吉田東伍記念博物館
附属 吉田東伍生家(旧旗野邸) 大広間

出演／ポッチャリーノ弦楽四重奏団
ヴァイオリン：奈良 秀樹 小島 健弘
ヴィオラ：長尾 幸
チェロ：安部 信之介

入場料／友の会会員：無料
友の会会員以外：博物館入館料のみ
(大人300円、小中学生150円)

申込不要(直接会場へどうぞ)

▲TME第18回演奏会(平成28年6月4日)



初夏の研修旅行 岩船郡関川村の史跡めぐり

恒例の初夏の研修旅行は、岩船郡関川村の戦国時代・江戸時代の史跡をめぐるバス巡見です。ふるってご参加ください。

日時 平成29年 6月16日(金)

集合場所・時間 新津駅西口集合：午前8時
吉田東伍記念博物館集合：午前8時30分
新発田市五十公野公園駐車場：午前9時

行程(予定) 8:00新津駅西口出発 → 8:30吉田東伍記念博物館出発 → 9:00新発田市五十公野公園駐車場 → 10:00~12:00関川村内の史跡めぐり → 12:00~15:00東桂苑(風情ある庭園を眺めながら昼食)、渡邊邸(ボランティアガイドによる展示解説)、せきかわ歴史とみちの館(歴史資料の展示見学)、道の駅関川(お土産タイムあり) → 16:30五十公野公園駐車場 → 17:00吉田東伍記念博物館 → 17:30新津駅西口

▲秋の研修旅行
「晩秋の阿賀路・猪苗代と野口英世」
(平成28年11月15日)



講師 小林 弘 さん(友の会会員)

申し込み 6月9日(金)までに博物館へ電話

定員 25人(先着順)

※申し込み時に集合場所と生年月日(保険加入のため)をお知らせください

参加費 6,000円(入館料・昼食代・バス代・保険料等)(非会員7,000円)

友の会伝言板 事務局より

① 吉田東伍記念博物館叢書4《復刻版》

吉田東伍博士追懷録

(四六版/362頁、頒布価格2,100円)

1919年に門弟高橋源一郎らによって編纂され、関係者に配布された『吉田東伍博士追懷録』(私家版・非買品)の完全復刻(印影復刻)。東伍の事績研究上の基本文献。残部僅少です。

② 新規会員を募集しています! ご近所、お友だち、ご家族に入会のお声がけをお願いします。

③ 原稿を募集しています!

『友の会通信』の「会員の研究ノート」「会員随想」「友の会伝言板」のコーナーへの投稿をお待ちしています。詳しくは友の会事務局までお問い合わせください。



編集後記／友の会の活動が19年目に入りました。今年度は博物館の開館20周年、来年度は友の会の設立20周年です。館も会もいよいよ「成人式」を迎えます。初心の理念を忘れずに、思いを新たにして取り組みを前進させていきたいと考えています。楽しく学ぶ活動を今年も続けていきたいと思います。(事務局T)

平成 28・29 年度 役員

役 職	氏 名
会 長	長谷川 明 一
副 会 長	百 都 政 弘
副 会 長	藤 崎 達 也 (新任)
会計監事	廣 田 正 博
会計監事	渡 辺 ヒ サ
運営委員	小 野 民 裕
運営委員	金 子 祐 也
運営委員	小 林 弘
運営委員	佐 藤 智 恵
運営委員	白 井 皓 一
運営委員	信 田 久 榮
運営委員	梶 木 ナ ツ
運営委員	渡 辺 与志和
事 務 局	小野里 澄 子
事 務 局	田 中 洋 史

退任：長谷川大八(副会長)